

# あたより・あいけあ

No.21 2026.02



## 理事長あいさつ

NPO 法人あいけあ理事長 岡安玲



2026年になりました。1ヶ月以上遅れましたが、改めまして今年もよろしくお願ひいたします。あいけあは、地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、障害の重い人たち一人ひとりが安心してその人らしく過ごせる場づくりを目指し、活動を続けてまいりました。本年も、支援の輪をさらに広げ、地域に根ざした活動を積み重ねていきたいと考えております。

12月に実施した「Dreamweaver Live 2025 winter」には、地域の方々にもたくさんご参加いただきました。「あいけあ」のことを少しずつでも知っていただけ…という思いで初めて地域にチラシをポスティングしてみたところお問合せも多くあり、またボランティアとしてご参加くださった方がいました。インクルーシブな社会、共生社会の実現に私たちができるることは、まず地域に知つてもうこと、そしてできれば時間や空間を共にして思いを共有できることだと思います。

今回のコンサートで、初めて「あいけあ」を知りださった方、実際に足を運び、笑顔や音楽を共にしてくださった方、ボランティアとして関わってくださった方の存在は、私たちにとって何よりの励みでした。そこには確かに、共生社会の小さくとも確かな一歩があつたと感じています。

皆さまのご理解とご支援に心より感謝申し上げます。どうぞこれからも「あいけあ」の活動をあたたかく見守っていただけましたら幸いです。

## 厚生労働省の 「生活介護利用モデルの作成事業」に採択されました

このたび、令和7年度 障害者総合支援事業費補助金「特別支援学校卒業後における生活介護利用モデルの作成事業」について、交付される運びとなりました。当法人では、以下の3つを計画し進めています。

- 1.活動プログラムをキャリア教育の視点でまとめ、特に音楽活動について具体的なプログラムの在り方を提示すること
- 2.意思決定支援につながるICTの活用
- 3.在宅重度障害者への生活介護施設としてのアプローチについてのモデルの提示

この事業を進めるにあたり検討委員として以下の皆さまにご協力いただいています。

成田祐子様 (NPO法人フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会)

持田訓子様 (横浜創英大学こども教育学部)

宮本佳子様 (帝京科学大学医療科学部)

富士原充様 (社会福祉法人円融会ナーシングビア子母口)

柴田晴美様 (神奈川県立中原支援学校)



厚生労働省 公募概要  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_57417.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_57417.html)

## 新しい職員紹介



村山 緑さん 生活支援員 児童指導員  
12月からお世話になっています。利用者の皆様と毎日とても楽しく過ごしています。これからよろしくお願いします。

## 成年を祝う会

i.careでは、10月にメンバーさんの「二十歳を祝う会」を開催しました。

ご家族やスタッフに囲まれて、笑顔と拍手に包まれたあたたかな時間となりました。振袖姿もとても素敵で、みんなで成長を喜び合いました。

ご本人の抱負は 一日一日元気に、一歩一歩大人になる

二十歳本当におめでとうございます。これからも笑顔いっぱいの毎日をいっしょに過ごしていきましょう。



photo by Kazuki Yasuta



## 横浜創英大学 IAVC 様より ご寄付をいただきました

IAVCは横浜創英大学の「InterNational Activity Volunteer Circle」の略で、国際交流や地域貢献活動を行う学生団体（サークル）です。主な活動は地域清掃活動や、異文化交流イベント、大学の国際交流行事などです。毎年、学園祭の時にバザーをしてその売上をi.careに寄付してくださっています。今年もコンサートのボランティアに来てください直接お届けいただきました。ありがとうございました。

横浜創英大学 Instagram  
[https://www.instagram.com/soei\\_university/](https://www.instagram.com/soei_university/)



